

# 平成28年度事業報告書

(平成28年4月1日 ~ 平成29年3月31日)

平成29年6月8日(木)

公益財団法人DNP文化振興財団

# 平成28年度事業報告書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

## 1 アーカイブ関連事業

### (1) 田中一光アーカイブ

①本人作品 ポスター	2,739 点
版画	258 点
エディトリアル	2,620 点
原画類	3,029 点
その他 (パンフ/V. I. 等)	4,124 点
②資料写真	27,179 点
その他資料類	3,767 点
③他作家作品 ポスター・版画等	1,132 点
その他	1,917 点
④蔵書	6,826 点

### (2) 福田繁雄ポスターアーカイブ

①本人作品 ポスター	1,609 点
版画	178 点
原画類	347 点
その他 (クラフト作品等)	255 点
②資料 書籍等	289 点
③他作家作品 ポスター・版画	1,305 点

### (3) 永井一正作品アーカイブ

①本人作品 ポスター	910点
版画	335 点
エディトリアル	1,163 点
原画類	797 点
その他 (パンフ等)	992 点
②資料 作品ポジ	647 点
その他資料類	2,026 点
③他作家作品 ポスター・版画等	142 点
その他	63 点

(4) ポスターアーカイブ (平成29年3月末現在)

1 収蔵作家：233名 (国内作家117名 海外作家116名)

2 総点数：12,889点

3 平成28年度の受入れ状況：

[国内作家]

上條喬久	1点
木田安彦	1点
田中一光	3点
永井一正	39点
松永真	7点
ライゾマティクス	12点

計63点

[国外作家]

ガヴィレ&ラスト	7点
スイスインターナショナルエアラインズ	5点
ノーム	3点

計 15点 合計78点

(5) アーカイブ作品の貸出

① 静岡文化・クリエイティブ  
産業振興センター(CCC)

「静岡CCC柿落とし 浅葉克己展 この国のデザインのカタチ」

会期：平成28年4月1日～5月29日

概要：浅葉克己作品2点を貸し出し

② 熊本市現代美術館

「だまし絵王エッシャーの挑戦状」展

会期：平成28年4月9日～6月12日

(震災のため4月15日以降展示中止)

概要：福田繁雄作品19点、福田美蘭作品2点を貸し出し

③ 全日本広告連盟

「第64回全日本広告連盟仙台大会」

開催：平成28年5月18日

概要：秀英体ポスター10点を貸し出し

④株式会社NHKエデュケーショナル

NHK Eテレ番組「デザインあ」、「ポスターフライト」コーナー

放映日：平成29年1月7日（田中一光）、

1月21日（オーデルマツト）

概要：田中一光作品1点、ジークフリート・オーデルマツト

作品1点を貸し出し

(6) アーカイブ作品の寄贈

① 平成28年9月 エシロール・グラフィックアートセンターに下記作品を寄贈しました。

福田繁雄ポスター30点、永井一正ポスター30点、

## 2 展示関連事業

### (1) ggg(ギンザ・グラフィック・ギャラリー)の展示

〒104-0061 中央区銀座 7-7-2 DNP 銀座ビル1階、地下1階  
日曜・祝祭日休館 11:00a.m. - 7:00p.m. 入場無料

#### ■第352回 ggg30周年記念展

明日に架ける橋 ggg ポスター1986-2016

会期: 平成28年4月15日(金)~5月28日(土)

入場者: 5409名、一日平均: 159名

gggのリニューアルオープン最初の企画展となりました。

1986年に開催した、第一回企画展「大橋正展」から現在にいたるまでgggの展覧会ポスター362点を展示し、gggの30年を紹介しました。展覧会テーマを「明日に架ける橋」とし、今後のgggの活動に期待するメッセージを世界中の学芸員、評論家などから寄せていただき展覧会図録を制作しました。

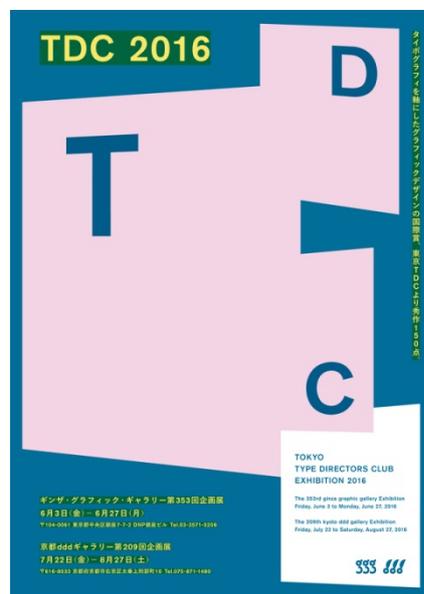
#### ■第353回 TDC 2016 展

会期: 平成28年6月3日(金)~6月27日(月)

入場者: 5492名、一日平均: 262名

従来、4月に恒例開催の東京TDC展を6月開催としました。

2800点の東京TDC賞2016の応募の中から厳選された、グランプリ1点、タイプデザイン賞1点、RGB賞1点、特別賞1点、TDC賞5点の受賞作品ほかノミネート作品など約150点あまりの作品を展示紹介しました。



## ■第 354 回 2016ADC展

会期：平成 28 年 7 月 4 日(月)～8 月 6 日(土)

入場者：6876 名、一日平均：237 名

2015年5月から16年4月までの1年間に発表されたポスター、新聞・雑誌広告、エディトリアルデザイン、パッケージ、CI・マーク & ロゴ、ディスプレイ、テレビコマーシャルなどのジャンルの広告コンペティションの受賞作品の展覧会。今回の応募作品は、約8000点で、79名の会員による審査で受賞作品、優秀作品が決定。リクルート社が運営するG8ギャラリーと合同で作品を展示しました。

## ■夏休み特別企画

2016 ADC(会員作品・一般作品)全受賞作品展

会期：平成 28 年 8 月 12 日(金)～9 月 03 日(土)

入場者：2554 名、一日平均：126 名

ADC展は、ggg で会員作品、G8(リクルート社)で一般作品の二会場の連携展覧会ですが、今回、夏休み特別企画として ggg にて会員・一般部門の受賞作品、ノミネート作品を一堂に展示しました。



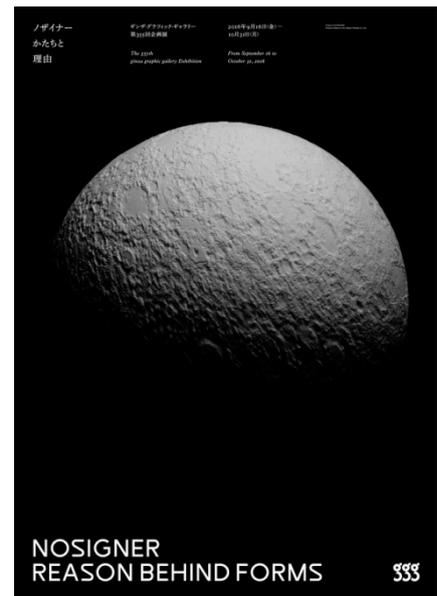
## ■第 355 回 ノデザイナー かたちと理由展

会期：平成 28 年 9 月 16 日(金)～10 月 31 日(月)

入場者：7356 名、一日平均：204 名

ノデザイナーは、2006 年に太刀川瑛弼氏により創業され、グラフィックやプロダクト、建築といったデザイン領域を横断して、活動を続けています。

本展では、「デザインは、物の生物学だ」という考えに基づき、人工物と自然物を対比させ、かたちの奥にある意味を想起させるテーマ展示と、NOSIGNER の仕事を紹介し、幅広いデザインの未来を表現しました。



■第 356 回 榎本了吉コーカイ記展

会期：平成 28 年 11 月 11 日(金)～12 月 24 日(土)  
 入場者：4119 名、一日平均：111 名

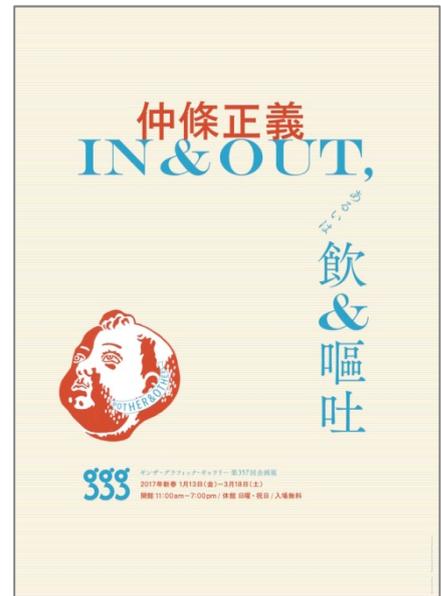
アート、デザイン、演劇、雑誌編集、公募展企画など、さまざまなジャンルのクリエイティブ・ディレクター、プロデューサー、デザイナーである、榎本了吉氏の多面的な活動をご紹介します。  
 澁澤龍彦の『高丘親王航海記』に啓示を受け誕生した、カリグラフィと絵画作品をはじめ、サブカルチャー誌「ビックリハウス」、クリエイターの発掘を試みた「日本グラフィック展」などの実績を、本人のアイデアノートとともに展示し紹介しました。



■第 357 回 仲條正義展

IN & OUT, あるいは飲&嘔吐  
 会期：平成 29 年 1 月 13 日(金)～3 月 18 日(土)  
 入場者：15127 名、一日平均：275 名

仲條正義氏の最も代表的な作品と言える資生堂『花椿』のエディトリアルデザインを紹介。併せて、「MOTHER & OTHERS」をテーマに、スイスサイズの大きめのポスター新作 22 点も展示しました。  
 長年活躍してきたデザインの重みと、今も持ち続ける若々しい感性を会場内で感じることができました。



ggg30 周年記念展会場風景



## (2) ddd(京都dddギャラリー)の展示

〒616-8533 京都市右京区太秦上刑部町 10

11:00-19:00(土曜は 18:00p.m.まで) 日曜・祝日休館 会期中一回日曜特別開館 入場無料

### ■第 207 回 21世紀琳派ポスターズ展

10人のグラフィックデザイナーによる競演

会期: 平成 28 年 4 月 4 日(月)~5 月 13 日(金)

入場者: 1170 名、一日平均 37 名

gggからの巡回展です。(2015年10月)

16~17世紀の俵屋宗達、17~18世紀の尾形光琳、18~19世紀の酒井抱一と100年ごとに、琳派の系譜は継承されてきました。

そして、20世紀においては、先鋭的なデザインの世界にも、琳派のエッセンスが受け継がれています。本展では、第一線で活躍するグラフィックデザイナー10人に琳派からインスパイアされたポスターの制作を依頼し展示しました。



### ■第 208 回 ライゾマティクス展

グラフィックデザインの死角

会期: 平成 28 年 5 月 26 日(木)~7 月 9 日(土)

入場者: 1584 名、一日平均 40 名

gggからの巡回展です。(2015年6月開催)

Web や空間におけるインタラクティブデザインなど、幅広いメディアで多様なジャンルのクリエイティブ活動を行うライゾマティクス。

田中一光、福田繁雄、永井一正、横尾忠則が手がけたポスターを配色・構成・感性という3つの要素で解析し、それらを掛け合わせた新たなグラフィック作品を展示しました。

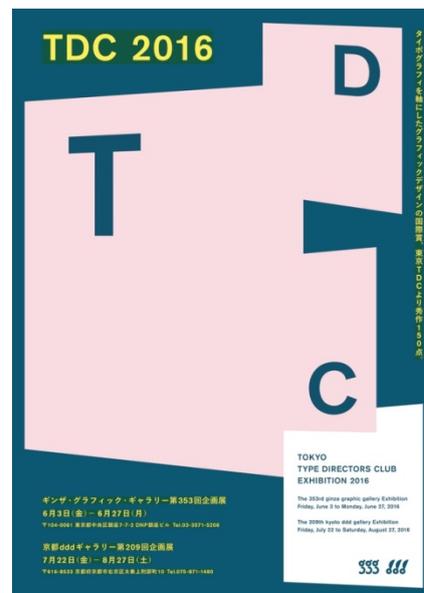


■第209回 TDC 2016 展

会期：平成28年7月22日(金)～8月27日(土)

入場者：919名、一日平均29名

gggからの巡回展です。(平成28年6月開催)



■第210回 デザイン&イノベーション展

物質性-非物質性

会期：平成28年9月8日(木)～10月29日(土)

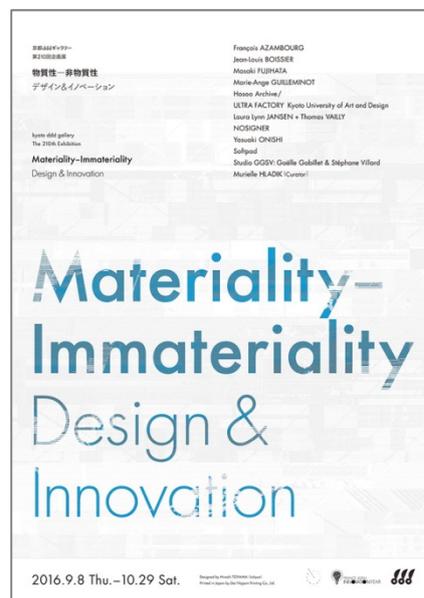
入場者：1199名、一日平均28名

1985年にフランソワ・リオタール(フランス哲学者)がパリのポンピドゥー・センターで企画した「非物質的なもの」展から30周年を記念し、「物質性、非物質性」をテーマにした展覧会です。

日仏10人のデザイナー、アーティストによるニューメディア、感覚能力、3Dモデリング、データベース作品を展示しました。

後援：在日フランス大使館 / アンスティチュ・フランセ日本

協力：ポロレ・ロジスティクス・ジャパン株式会社 / ポンピドゥー・センターほか



■特別展 京都工芸繊維大学連携企画

なにで行く どこへ行く 旅っていいね

会期：平成28年11月11日(金)～12月3日(土)

入場者：405名、一日平均20名

京都工織大アートマネージャー養成講座と共同で企画開催しました。当財団と京都工織大学美術工芸資料館の所蔵するポスター作品の中から、「旅」をキーワードに作品を選び、旅を移動、場所、そして楽しさや感傷といった視点からポスターをご紹介します。

協力：京都・大学ミュージアム連携



■特別展 京都造形芸術大学連携企画

experimental studies | post past

会期：平成28年12月14日(水)～12月24日(土)

入場者：229名、一日平均25名

当財団が協力し京都造形大学の集中授業が実施されました。従来の印刷による技術や表現とは異なる発見を求め、創造するための連携プロジェクトです。これに参加した学生たちは、印刷や活字にまつわる現在と過去を学び、グラフィックデザインの作品を制作し、展示しました。

協力：有限会社佐々木活字店 / 国光オブラート株式会社



■第211回 グラフィックとミュージック展

会期：平成29年1月20日(木)～3月18日(土)

入場者：1246名、一日平均25名

CCGAからの巡回展です。(平成28年3～6月開催)



(3) CCGA 現代グラフィックアートセンター(福島)の展示

〒962-0711 福島県須賀川市塩田宮田 1

午前 10:00～午後 5:00(入館は午後 4:45 まで)

一般=300 円 / 学生=200 円 / 小学生以下と 65 才以上、障害者手帳をお持ちの方は無料。

■第 68 回 グラフィックとミュージック展

会期: 平成 28 年 3 月 1 日(火)～6 月 5 日(日)

入場者: 863 名 一日平均 10.4 名

グラフィックデザインと音楽は互いに影響を与え合い、グラフィックデザイナーは音楽の個性を視覚化してきました。音楽イベントの告知ポスターやレコード・CD ジャケットのみならず、音楽家や楽曲からインスパイアを受けた作品も多数あります。本展では、財団所蔵のグラフィックデザイン作品の中から音楽に関するポスターを展示しました。



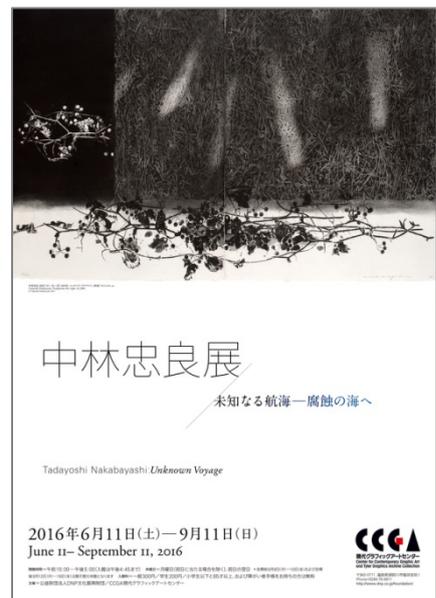
■第 69 回 中林忠良展

未知なる航海—腐蝕の海へ

会期: 平成 28 年 6 月 11 日(土)～9 月 11 日(日)

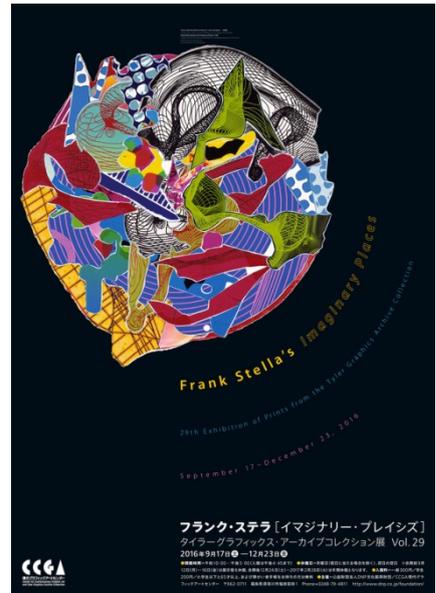
入場者: 815 名 一日平均 10.3 名

日本を代表する銅版画家・中林忠良氏の個展を開催しました。1970 年代後半から開始した〈Position〉シリーズ・〈転位〉シリーズを中心に、作家の初期から現在までの主要な銅版画作品、約 80 点を展示しました。



■第70回 フランク・ステラ〈イマジナリー・プレイズ〉  
 タイラーグラフィックス・アーカイブコレクション展 Vol.29  
 会期：平成28年9月17日(土)～12月23日(金)  
 入場者：516名 一日平均6.4名

1950年代末のデビュー以来、アメリカ現代美術の第一線で活躍してきたフランク・ステラにとって、60年代後半に制作を開始した版画は、彼の芸術に欠かせないメディアです。  
 本展は財団所蔵のコレクションの中から、〈イマジナリー・プレイズ〉シリーズを中心とした90年代後半の版画作品を展示しました。



■特別展「第28回田善顕彰版画展」を開催  
 主催：須賀川商工会議所青年部  
 後援：須賀川市、須賀川市教育委員会他  
 協力：公益財団法人DNP文化振興財団、(一社)CWAJ  
 会期：平成29年2月5日(日)～2月12日(日)  
 入場者：442名 一日平均55.3名

須賀川在住の小中学生対象版画コンクール受賞作品展。  
 約3,000点の応募作から選ばれた田善賞をはじめとする入賞作  
 および入選作、計約230点を展示しました。

**第28回**  
**田善顕彰版画展**  
 (須賀川市内小・中学校版画展)

第27回 須賀川版画展 (小学生の部) 田善賞  
『6年間通った学校』  
須賀川市 須賀川市立小中学校

第27回 須賀川版画展 (小学生の部) 田善賞  
『私の宝物』  
須賀川市 須賀川市立小中学校

【作品展示期間】平成29年2月5日(日)～2月12日(日)  
 午前10時～午後5時 ※2月12日(日)は午後3時まで  
 【表彰式】平成29年2月5日(日) 午前10時～11時

会場のご案内  
**CGGA現代グラフィックアートセンター**  
 〒962-0711 福島県須賀川市塩田字宮田1番地  
 (学津線カントリークラブ入口)  
 Tel 0248-79-4811  
**入場無料**

主催 須賀川商工会議所青年部  
 協力 公益財団法人DNP文化振興財団 一般社団法人CWAJ  
 問い合わせ先 須賀川商工会議所青年部事務局  
 須賀川市東町50-25 TEL:76-2124 FAX:76-2127

### 3 教育・普及関連事業

#### (1) ギャラリートーク(セミナー)

展覧会の開催に合わせて12回のギャラリートークを開催しました。

ggg(東京)会場: 6回 344名 / ddd(京都)会場: 6回 266名

ギャラリートークは、会場のセミナー会議室、展覧会場、周辺施設(大学)などを使って、展示作家、キュレーターの方々に、講演形式、対談形式などでグラフィックデザイン、アートへの思いを語っていただき、グラフィックアート、デザイン文化の普及促進につなげています。

セミナーのインターネット中継をおこなうことで、不特定多数の方の参加機会がより増加しました。

CCGA(福島)では、来館者の希望に応じて無料のギャラリー解説を行なっています。



## (2) トークイベントなど

企画展の開催に合わせてトークイベント等の関連イベントを開催しました。

### ●ギャラリーコンサート「音楽の玉手箱」(CCGA:グラフィックとミュージック展)

タイトル: 音楽の玉手箱

日時:平成 28 年 5 月 22 日(日) 16:00~17:30

出演: DNP フィルハーモニック・アンサンブル

入場者: 92 名

CCGA 展覧会「グラフィックとミュージック」の関連事業として、ギャラリーコンサートを開催。

モーツァルトやショパンなど全 11 曲、1 時間 40 分にわたるコンサートでした。

### ●シンポジウム「日本のプリズムで見た非物質的なもの」

(ddd:デザイン&イノベーション展)

日時:平成 28 年 9 月 9 日(金)13:30~18:00

会場:アンスティチュ・フランセ関西

主催: LABEX Art H2H

共催:公益財団法人DNP文化振興財団、アンスティチュ・フランセ関西 他

講師:・ジャン=ルイ・ボワシエ(パリ第 8 大学名誉教授、メディア・アーティスト、研究者)、藤幡 正樹(メディア・アーティスト/中継参加)、ミュリエル・ラディック(キュレーター)、石田 英敬(東京大学)、ブノア・ジャケ(EFEO、フランス国立極東学院/京都大学)、キム・ヒョンスク(パリ第8大学)、大澤啓(東京大学)、小崎 哲哉 (REAL KYOTO 編集長)

概要:日本文化に根ざした非物質的なものを受容する特色について、それぞれのスピーカーが、解説しました。



### ●シンポジウム「観光ポスターに見る日本の近代ツーリズムについて」

(ddd:京都工芸繊維大学連携企画)

日時:平成 28 年 11 月 19 日(土)13:00~16:00

会場:京都工芸繊維大学 60 周年記念館1F

司会:並木誠士(京都工芸繊維大学美術工芸資料館館長)

パネリスト:佐藤守弘(京都精華大学)、平芳幸浩(京都工芸繊維大学)、木戸英行(DNP 文化振興財団)

概要:観光ポスターが持つ意義や特色のある作家などについて解説し、パネルディスカッションしました。

### ●ワークショップ「オリジナルポスターを作ろう」

(ddd:京都工芸繊維大学連携企画)

日時:平成 28 年 11 月 20 日(日)14:00~16:00

会場:京都 ddd ギャラリー会議室

概要:、ポスターのカラー出力を切り貼りしたり、ポスターカラーで描いたり、参加者が自由に旅のオリジナルポスターを制作しました。

●ミニコンサート(ddd:グラフィックとミュージック展)

日時:平成 29 年 3 月 4 日(土)14:00~14:30

会場:京都 ddd ギャラリー

概要:京都市立芸術大学キャリアデザインセンターの協力で学生とOGによるヴァイオリン二重奏を開催。ポップスやクラシックなど展示ジャンルに合わせた選曲による演奏会となりました。



(2) 版画工房(CCGA/ワークショップ)

CCGAを版画鑑賞および版画教育の拠点とするために版画工房を開設し、以下の講座を開講しました。

●中林忠良展エッチング制作ワークショップ

日時:6/25(土)、7/2(土)、7/9(土)、7/16(土)

計 4 日間 各日 13:00~17:00

講師:中林忠良氏(銅版画家)

概要:「中林忠良展:未知なる航海—腐蝕の海へ」(6/11—9/11)関連事業として開催。須賀川市立博物館の協力により、亜欧堂田善の銅版画作品実物を 1 点借用し作例として初日に鑑賞。

受講者数:10 名(17 名応募)



●版画工房一般開放

ワークショップ開講日以外の土曜日に工房を一般に開放しています。

(1、2 月は冬期休館)



(3) ggg Books

●ggg Books を発行しました。

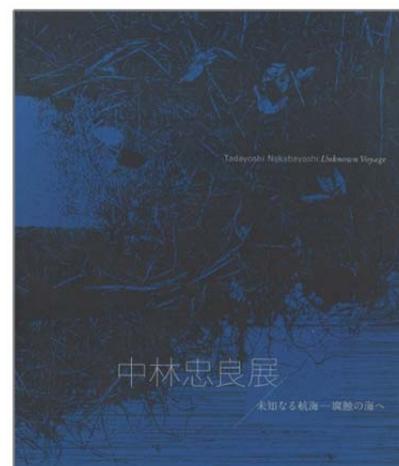
『ggg Books -120 ノデザイナー』: 1,165 円、1500 部

ggg Books は電子書籍版も発行しました。



(4) 図録等の発行と頒布

●ggg30 周年記念展 (ggg)、中林忠良展 (CCGA)、デザイン&イノベーション展 (ddd) の開催に合わせて、図録、作品解説を作成しました。





● アニュアルレポート



● 図録制作協力(榎本了壺コーカイ記展)



## 4 国際交流関連事業

### (1) AGI(国際グラフィック連盟)日本会員事務局サポート

●韓国ソウルで開催された2016年度AGI総会/AGIオープン(9月24日~9月29日)に参加(日本会員は11名が参加)しました。新会員の推薦をサポートし、日本からは、色部義昭氏が新たに入会。会員の講演準備や海外会員とのコミュニケーションを支援し、非参加会員への総会報告を行ないました。

●AGI国際事務局より毎月配信される速報の翻訳と配信。



AGI オープン会場:東大門デザインプラザ(DDP)



AGI 総会レクチャー

### (2)企画展 上海巡回

ddd(2015年4月10日~5月30日)、ggg(8月4日~8月26日)にて開催した企画展

『ラース・ミュラー 本 アナログリアリティー』を中国の上海へ巡回しました。

会期:2016年6月24日~8月7日

場所:上海当代美術博物館(Power Station of Art:通称PSA)

主催:上海当代美術博物館

共催:公益財団法人DNP文化振興財団

ラース氏によるブックデザインのワークショップや講演会も開催されました。

美術館にgggBooksシリーズとggg30周年記念誌を寄贈し、会場内で紹介しました。



(3)企画展協力 フランス、エシロル、グラフィックデザイン・センター

エシロル、グラフィックセンターの新設(平成28年11月19日)の際に開催された日本のグラフィックデザイン展(市内6カ所開催)に合わせて作品寄贈しました。

(永井一正作品/30点、福田繁雄作品/30点、)



## 5 研究助成関連事業

(1)平成28年度年間研究助成プログラムを実施しました。

### ●募集テーマ

A部門≪グラフィックデザイン、グラフィックアート全般をテーマとする研究。≫ポスター、書籍デザイン、ウェブデザイン、版画などを対象とするコミュニケーション、印刷複製、表現の理論、技術、知識、歴史をテーマとする学術研究。

B部門≪グラフィックデザイナー、田中一光に関する研究。≫田中一光アーカイブを活用した、田中一光の業績、時代考察、社会的意義などをテーマとした研究。

### ●平成28年度採択研究

#### A部門(12件)

- 1) 「ディスレクシアに特化した和文書体と書体カスタマイズシステムの研究」  
朱心茹 /東京大学大学院 教育学研究科 修士課程  
500,000円
- 2) 「建築の表象とグラフィックデザイン 建築展の分析を中心に」  
保坂健二郎 /東京国立近代美術館 主任学芸員  
500,000円
- 3) 「「ウィーン・キネティシズム」派のテキスト絵画：  
先進的デザイン教育と国際的アヴァンギャルドの交錯」  
角山朋子 /獨協大学 非常勤講師  
500,000円



- 4) 「視覚文化の日韓比較研究—女性妖怪の視覚イメージを素材として—」  
朴美暎 / 京都大学 文学部 非常勤講師  
400,000 円
- 5) 「「趣味と平凡」(1920-1926) という雑誌・そのデザインと国際化」  
チャプコヴァー・ヘレナ / 早稲田大学 国際教養学部 助教  
500,000 円
- 6) 「グラフィックデザイン史における粟津潔の役割 :  
金沢 21 世紀美術館所蔵作品・資料をもとに建築、映像・写真との関わりから再考する」  
鷲田めるろ / 金沢 21 世紀美術館 学芸員  
300,000 円
- 7) 「絵とともに語ることばの未来 多言語表記民話絵本のブックデザイン」  
山本史 / 京都市立芸術大学 美術学部デザイン科  
ビジュアルデザイン専攻 非常勤講師  
500,000 円
- 8) 「板木から見た職人技の解明」  
安藤真理子 / 同志社大学 文化遺産情報学研究センター 嘱託研究員  
500,000 円
- 9) 「レジリエンスデザインとしての避難所における情報伝達とコミュニケーション  
—人々の問題や解決方法を「張り紙」からよみとく—」  
尾方義人 / 九州大学 准教授  
300,000 円
- 10) 「クーパー・ヒューイット国立デザイン美術館およびクーパー・ユニオン・  
ハーブ・ルバリン研究センターの日本のグラフィックデザイン・コレクション」  
野見山桜 / クーパー・ヒューイット スミソニアンデザインミュージアム  
リサーチフェロー  
300,000 円
- 11) 「パブリックイメージ形成の場としての古代ギリシャ陶器」  
田中咲子 / 新潟大学 教育学部 准教授  
250,000 円

**B 部門 (1 件)**

- 12) 「カバリエ投影法と多焦点の適用—田中一光のデザイン言語」  
肖浪 / 香港中文大学 芸術学部 大学院生  
450,000 円

**●平成 27 年度採択研究継続助成 (7 件)**

- 1) 「グラフィックデザイナーの著作権と生計に関する日仏比較研究」  
長塚真琴 / 一橋大学 大学院法学研究科 教授  
500,000 円

- 2) 「災害におけるカラーバリアフリーの表示」  
土田賢省 / 東洋大学総合情報学部 教授  
500,000 円
- 3) 「イギリスの大衆紙『ザ・グラフィック』とファンシー・ピクチャーの復権に関する研究」  
佐藤直樹 / 東京芸術大学 美術学部 芸術学科 准教授  
500,000 円
- 4) 「近代日本の広告図像における少女の表象とその受容」  
前川志織 / 京都工芸繊維大学 美術工芸資料館 技術補佐員  
500,000 円
- 5) 「戦後首都理想図——  
ヴィジュアル・コミュニケーションにおける「東京」のグラフィック・デザイン」  
OSAWA Kei / 東京大学 総合研究博物館 特任研究員  
500,000 円
- 6) 「死者イメージの視覚化に関わるヴァナキュラーな信仰実践の研究」  
小田島建己 / 東北大学 大学院 文学研究科 専門研究員  
500,000 円
- 7) 「蘭字～日本近代グラフィックデザインの「始まり」の根とその発展」  
吉野亜湖 / 静岡産業大学 情報学部 非常勤講師  
500,000 円

●平成29年度新規採択スケジュール

4月初旬 告知開始

5月1日～7月14日 申請期間

7月14日 募集締め切り

8月31日 平成27年度採択研究中間報告書締切

9月14日 審査委員による一次審査(書類による審査)完了

9月28日 審査委員会による二次審査開催。採択研究を選考

10月上旬 採択者への通知、ウェブ上での公表

●審査委員メンバー

柏木 博(委員長).....武蔵野美術大学教授

前田富士男.....中部大学客員教授、慶應義塾大学名誉教授

井口壽乃.....埼玉大学教授

佐藤 卓.....グラフィックデザイナー、日本グラフィックデザイナー協会副会長

建畠 哲.....多摩美術大学学長、埼玉県立近代美術館館長

並木誠士.....京都工芸繊維大学美術工芸資料館館長

(2)平成28年度協賛助成実績（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	対象	主催	年月	金額	備考
1	第28回すかがわ国際短編映画祭へ協賛	すかがわ国際短編映画祭実行委員会／須賀川市教育委員会	2016/5	30,000 円	短編映画フェスティバルおよびコンペ
2	須賀川地区高校美術部研修会	須賀川地区高校美術部連盟	2016/7	71,280 円	CCGA にて開催の須賀川地区高等学校美術連盟研修会の送迎バス運行費
3	第28回田善顕彰版画展へ協賛	須賀川商工会議所青年部／須賀川市教育委員会後援	2017/2	50,000 円	須賀川出身の江戸期の銅版画家、垂欧堂田善（あおうどうでんぜん）顕彰を目的とする、市内小中学生対象の版画コンクール

(3)会員参加

事業目的にふさわしい以下の団体の会員となっています。

1. 東京イラストレーターズ・ソサイエティ / 賛助会員
2. 東京アートディレクターズクラブ / 賛助会員
3. 公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会 / 賛助会員
4. 東京タイプディレクターズクラブ / 法人・団体会員
5. 公益財団法人助成財団センター / 会員
6. 全国美術館会議 / 会員館（CCGA現代グラフィックアートセンター）

## 6 会議の開催

### ●第13回理事会

（平成 28 年 5 月 23 日 月曜日）

提案(1)平成 27 年度(4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)事業報告および収支決算について

提案(2)評議員会の招集について

### ●第7回 評議員会

（平成 28 年 6 月 7 日 火曜日）

DNP市谷加賀町ビル 18階 会議室

東京都新宿区西市谷加賀町1-1-1

第1号議案 議長の選任について(決議事項)

第2号議案 議事録署名人選出について(決議事項)

第3号議案 平成 27 年度(4 月 1 日～3 月 31 日)事業報告書について(報告事項)

第4号議案 平成 27 年度(4 月 1 日～3 月 31 日)決算報告書について(決議事項)

第5号議案 役員の選任について(決議事項)

●第14回 理事会

(平成 28 年 6 月 7 日 火曜日)

DNP市谷加賀町ビル 18階 会議室

東京都新宿区西市谷加賀町1-1-1

- 第1号議案 理事長および専務理事の選任について(決議事項)
- 第2号議案 評議員選定委員会の開催について(報告事項)
- 第3号議案 評議員選定委員の選任について(決議事項)
- 第4号議案 平成 27 年度利益相反取引の承認について(決議事項)
- 第5号議案 理事長および専務理事の業務執行状況について(報告事項)

●第15回理事会

(平成 29 年 3 月 15 日 水曜日)

DNP銀座ビル3階 302、303 会議室

東京都中央区銀座7-7-2

- 第1号議案 寄附金の受入について(決議事項)
- 第2号議案 事業計画、予算計画について(決議事項)
- 第3号議案 利益相反取引の承認について(決議事項)
- 第4号議案 資金調達及び設備投資の承認について(決議事項)
- 第5号議案 研究助成プログラムの助成金交付について(決議事項)
- 第6号議案 協賛計画について(決議事項)
- 第7号議案 ステラ作品の寄託について(決議事項)
- 第8号議案 理事長および専務理事の業務執行状況の報告について(報告事項)

●第2回評議員選定委員会

(平成 28 年 5 月 20 日 金曜日)

DNP市谷加賀町ビル 18階 会議室

東京都新宿区西市谷加賀町1-1-1

- 第1号議案 議長の選任について(決議事項)
- 第2号議案 評議員の選任について(決議事項)

以上